



郡山地域校区社会福祉協議会

ふくしだより

令和2年夏号
No.30
発行
郡山地域校区
社会福祉協議会

厚生労働大臣

ボランティア功労者を表彰



市から2団体の表彰を受け、左は本名町の団体、右側が田郷流郡山会



活動のメンバー

2019年度のボランティア功労団体に対する厚生労働大臣表彰の伝達式が、昨年12月に鹿児島市役所がありました。市が推薦した2団体に森博幸市長が表彰状を送り「高齢化が進む地域で元気に過ごすための礎をつくってもらった」と讃えました。

表彰を受けた郡山町の「田郷流郡山会」(伝達式写真右側)は、昭和53年(1978年)設立。現在5人程で福祉施設を訪れ日本舞踊などを披露、笑顔と元気を届けています。

*伝達式の写真は、南日本新聞掲載(2019.12.26)を転載しています。

【子育てサロンに参加してみませんか】

郡山地域校区社会福祉協議会では、子育てサロンを開催しています。「育児の情報交換や仲間づくりの場」としてお気軽に参加できます。

今年は、新型コロナの影響で7月から始まりました。
来年2月まで毎月1回開催いたします。

内容は、たのしい音楽、ふれあい遊び、おやつ作りやおしゃべりタイムなど気軽に楽しく参加いただけます。

場 所 郡山児童センター

*詳しくは4面をご覧ください。



この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

☆ みんなで見守り安心して暮らせる地域に ☆

平成2年度総会は、書面で採決、5議案など承認されました。

定期総会

郡山地域校区社会福祉協議会は、令和2年6月13日に理事会を開催、令和元年度事業報告、決算報告、令和2年度事業計画及び予算等を審議しました。

令和2年度定期総会開催は、新型コロナの影響が心配されることから福祉委員全員に議案を送付、書面で採決を行うことになりました。

採決の結果は、委員72人中 全議案について承認61人 未返送11人でした。

以上の結果、議案5件は、過半数以上の承認があり決定されましたので、平成2年度事業計画及び予算に沿って、みんなで支え合う住みよいまちづくりに向け事業を進めてまいります。

本年度も皆様のご理解とご協力を願いします。

以下事業計画、予算の概要については、次のとおりです。

年会費 1世帯 150円

令和元年度から鹿児島市は、市社会福祉協議会へ各校区社会福祉協議会負担金相当額を助成することになりました。そのため、会費は、昨年度から200円を150円に減額しました。理由は、市社会福祉協議会への負担金が不要となったためです。

令和2年度事業計画

(令和2年度の主な取組み)

◎見守り活動は、これまでと同様に、単位自治会ごとに活動をお願いします。

見守り活動者の研修会及び意見交換会を年2回実施します。

◎「安心カード」配布の再点検。郡山地域内の全世帯が対象です。

◎新生児祝いは、新生児世帯に記念品を贈ります。10月末と3月末に2回に分けて贈呈します。(対象者 郡山地域に住所を有する世帯)

◎子育てサロン事業は、0歳児から3歳児までの子どもと育児を行っている方を対象に、交流、おやつ作り、ふれあい遊び、育児相談等を年9回行い、子育てを支援します。

◎満80歳を迎える方に敬老記念品を贈呈又70歳以上の人一人暮らしの方を対象に、年4回食事会(健康相談、ゲームなど)を行います。

◎地域のバス停や公園などに木製ベンチを設置する自治会に寄贈します。

令和2年度歳入歳出予算

令和2年度歳入歳出予算は、159万5,000円 歳入の主なものは、会員会費34万5,000円

市社会福祉協議会補助金38万4,800円 歳出については、主に事業費102万円

事務費38万5,000円です。

令和2年度事業の推進にあたって

郡山地域校区社福祉協議会長 池山 泰正

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が解除され、ぼつぼつ終息に向かうのではないかと期待していましたが、先日鹿児島でも集団感染が発生し新型コロナウイルス感染症の怖さを実感しています。

これからも感染拡大の恐れがありますので、マスクの着用や手洗いの徹底、「三密」の回避などを徹底し感染拡大予防に努め一日も早い終息を願いたいものです。

また、福祉を取り巻く環境は一人暮らし高齢者の増加や地域における連帯感の希薄化など益々厳しさを増してきております。

このように内外の情勢は極めて厳しい状況にありますが、当協議会といたしましては本年度も自治会や民生委員はじめ行政、市社協など関係団体とも連携し福祉活動の更なる充実を図ってまいりたいと思いますので、地域の皆さんのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

こおりやま子育てサロン

★場所

郡山児童センター

時 間

10時～11時30分

☆聞合甘先 那山地区主任畠童委員

都田地区主任重要貢
芳 枝 T-1 208 2220

右 松 Tel 296-2329
宇治野 Tel 298-2212

育児中の皆さん参加してみませんか

こおりやま子育てサロンは「育児についての情報交換や仲間づくりの場」として0歳～3歳の子供さんを育児中の方々を対象に開催しています。参加はいつでも自由ですので、お気軽にいで下さい。

当日は民生委員や、ボランティアの方々が子守りなどのお手伝いをいたします。

参加費は無料です。水筒・タオル・着替え等は各自準備をお願いします。

日時	内 容	講 師	日 時	内 容	講 師
7/16 (木)	10:00～ ママ&キッズビクス 11:00～ おしゃべりタイム	前野涼子先生	12/17 (木)	10:00～ 保健師さんのお話と育児相談 11:00～ おしゃべりタイム	郡山保健福祉課 保健師の先生
9/24 (木)	10:00～ フラワーアレンジメント 11:00～ おしゃべりタイム	坂上愛子先生	1/28 (木)	10:00～ 親子ふれあい遊び 11:00～ おしゃべりタイム	花尾保育所 の先生
10/15 (木)	10:00～ 楽しい音楽 11:00～ おしゃべりタイム	藤崎千香先生	2/25 (木)	10:00～ 簡単なおやつ作り 11:00～ おしゃべりタイム	食生活推進委員 の先生
11/24 (火)	10:00～ 親子で楽しいヨガ 11:00～ おしゃべりタイム	菌田まり子先生		2/25はエプロン・三角巾をご準備ください。 ※11月のみ火曜日の開催です。	

バス停に県産材の杉を使つたベンチを郡山小学校正門前、本岳平上バス停、郡山支所前バス停、油須木バス停、茄子田バス停、白石バス停に設置いたしました。

ベンチの文字はこれまで色落ちしていましたが、受注した「ハラダ精工」さんの好意により特殊加工したもので立派になりました。



ご厚志ありがとうございました

次の方々から多額のご寄付を頂きました。
心からお礼申し上げます。

皆様から頂きましたご厚志は、郡山地域の福祉の向上のため、有効に活用させていただきます。

※六月三十日受付分まで掲載

「日常」が今年になり変わりつつあります。二〇二〇年は東京オリンピックや鹿児島でも国体が開催されることになっていました。ところが、新型コロナウイルスの感染拡大により、各地の多様な行事も中止、延期をせざるを得なくななり、「不要不急の外出」を控えるなど、私たちの日常に様々なストレスが少しずつ積み重なってきていまし

更に不安が広がる中、マスクの品薄から紙製品不足が心配され、一時はトイレットペーパーなども棚から消え、不確かな情報に惑わされたことも。

このように、災害などを含めた非常時に繰り返し起こる混乱からどうやって日常を取り戻せばいいのか。これまで私たちは学んできたはずなのです。

状況が安定するには時間がかかる
ということ。「新しい生活様式」は
長期的な戦いに負けないための「新
しい日常」と理解し、周囲への思いや
りを持って行動すること。

「自分だけは大丈夫」いえいえ、
「明日は我が身」。共助の心で感謝を
忘れずに過ごしたいのです。